CAINZ

湿度センサー搭載すばやく乾かす 大風量 3Dサーキュレーター 【取扱説明書・保証書】

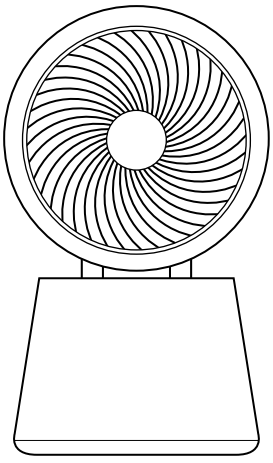
CZ-S3DS15-WH
CZ-S3DS15-BK

一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」を必ずお読みください。
「取扱説明書」は保管していただき、必要なときにお読みください。

CONTENTS

1. 安全上のご注意 …… P2
2. 各部のなまえ …… P6
3. お使いになる前の準備 …… P7
4. 使いかた …… P9
5. お手入れ方法 …… P14
6. 保管方法 …… P16
7. 故障かなと思ったら …… P17
8. 仕様 …… P18
9. 設計上の標準使用期間について …… P18
10. 部品・消耗品 …… P19
11. 保証とアフターサービスについて …… P19
12. 保証書 …… P20



※イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

1. 安全上のご注意 ── 必ずお守りください ──

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。
お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明

⚠ **警告**	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ **注意**	取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明

	禁止（してはいけない内容）を示します。
	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠ 警告

本製品の取り扱いについて

分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない。
発火・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。

禁止

お子様、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。
感電・ケガの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。

禁止

本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない。
本体内部に入り、ショート・故障・ケガの原因になります。

禁止

以下の場所では使わない。
感電・ショート・火災・爆発の原因になります。
また、事故・故障の原因になります。
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近くなど

禁止

風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない。
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

禁止

乗ったり寄りかかったりしない。
感電・火傷・ケガなどの原因になります。

水ぬれ禁止

本体、電源コード、電源プラグやリモコンを水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。

包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する。
誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く。
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの原因になります。
＜異常・故障例＞
- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない　など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。

禁止

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない。
リモコンからの電波が影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

禁止

羽根・ガードを取り外した状態で運転しない。
発熱・故障・ケガの原因になります。

⚠ 警告

電源コード・電源プラグについて

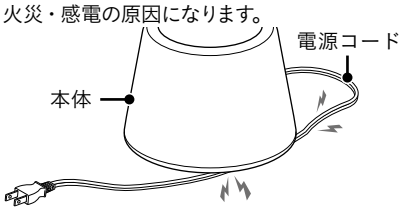
ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電・ケガの原因になります。

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
ゆるみやガタつきがあるコンセントを使用すると、電源プラグと充分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。
コンセントにゆるみやガタつきのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。

電源コードを突っ張った状態で使用しない。
電源コードがショートや断線して火災・感電の原因になります。

電源コードをステープルやくぎなどで固定しない。
電源コードがショートや断線して火災・感電の原因になります。

電源コードを本体で踏みつけたままにしない。
火災・感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグをお子様になめさせない。
お子様が誤ってなめないように注意してください。感電やケガの原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
キズつける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む、束ねる　など

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼する。
感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートによる発火の原因になります。

部品の取り付け・取り外し・お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電・ケガの原因になります。

雷が鳴り出したら運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電・故障の原因になります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

電池について

電池の取り扱いには充分注意する。
使いかたを誤ると、発熱や破損、ケガ・火傷・感電の原因になります。

- 指定以外の電池を使わない
- ＋と－を逆にして使わない
- 充電、分解、加熱しない
- ショートさせない
- 火の中に入れたり、加熱しない
- 水につけたり、ぬらさない
- 電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
- 長期間使わないときは、電池を取り出す　など

電池はお子様の手の届くところに置かない。
お子様が電池をなめたり飲み込んだりしないように充分注意してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

羽根・ガードについて

ガードに髪などを近づけない。
巻き込まれて、ケガの原因になります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない。
重大なケガの原因になります。小さなお子様がいる場合は、別売の安全カバーなどをご使用ください。
安全カバーをご使用の場合は、カバーの使用上の注意をよく読んでご使用ください。
安全カバーを付けることにより風量の低下が生じる場合があります。
故障の原因になる場合があるため、安全カバーをご使用の際は、ホコリなどが詰まった状態で使用しないでください。
羽根の破損・ケガの原因となるため、カバーがガードに吸い込まれないよう注意してください。

使用中にガードを持って風向きを変えない。
ケガ・故障の原因になります。

ガードにタオルなどをかけない。
故障の原因になります。

使用上の注意事項

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所では使わない。
転倒して、羽根の破損・ケガの原因になります。

風を長時間、体に直接当てない。
健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気の方は注意してください。

本製品を絶対に業務用に使わない。
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない。
樹脂や塗装部分が変質したり、破損したりする原因になります。

動植物に直接風を当てない。
害を与えるおそれがあります。

お手入れするときは、モーター軸を目や顔に近づけない。
先端に接触してケガの原因になります。

長時間直射日光に当てない。
変色などの原因になります。

テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない。
電波が弱いときや室内アンテナを使っているときに、雑音が入ることがあります。影響のないところまで離してご使用ください。

本体に油などを付けない。
破損・ケガの原因になります。

フローリング床をワックスがけした後は、ワックスが充分乾いてから製品を置く。
あとが付いたり、ワックスが剥がれる原因になります。

⚠ 注意

使用上の注意事項

本体を移動するときは引きずらない。
床面や畳にキズが付く原因になります。

お手入れおよび製品の組み立ては取扱説明書通りに行う。
部品が外れ、ケガの原因になります。

運転停止後はモーター軸が高温になっているため、お手入れは30分程度待ってから行う。
モーター軸に触れると火傷の原因になります。

丈夫で水平な床面に置く。
不安定なところに置くと、転倒して、ケガの原因になります。

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。
羽根やガードが外れたり、落下によりケガをする原因になります。

輸送するときは箱に収納して輸送する。
破損の原因になります。

本機使用時のお願い

本機の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

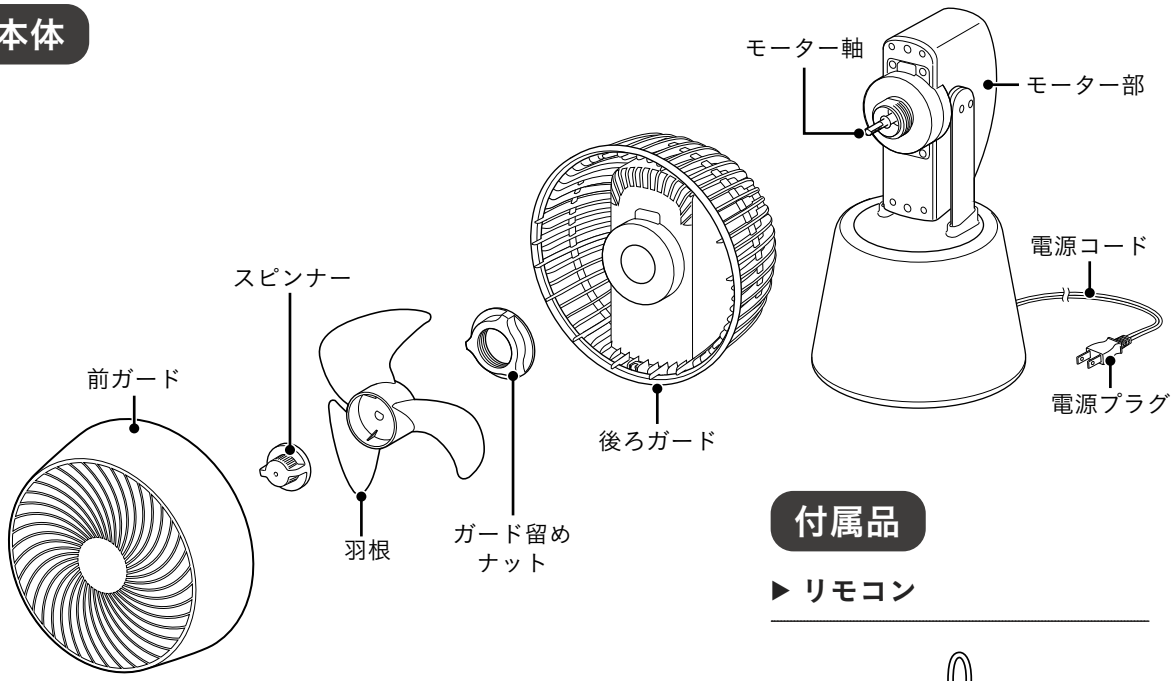
①本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

②万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、裏表紙に記載のシロカサポートセンターにお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

③その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のシロカサポートセンターにお問い合わせください。

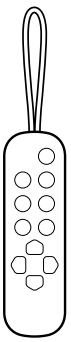
2. 各部のなまえ

本体

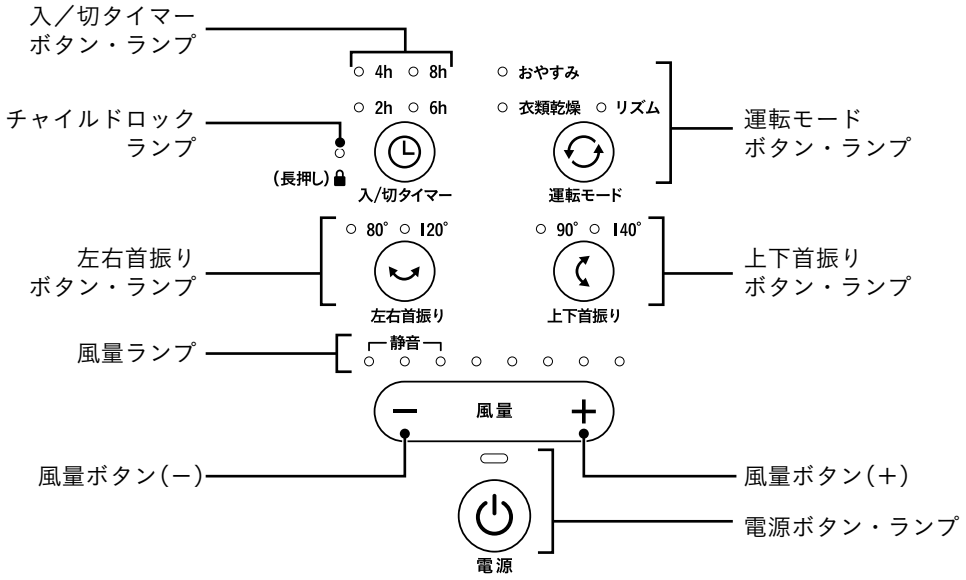


付属品

▶ **リモコン**



▶ **本体操作パネル**



3. お使いになる前の準備

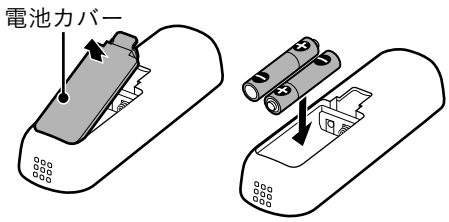
▶ リモコンに電池を入れる

1 **リモコンを裏返し、電池カバーを開ける**

2 **付属の単4形乾電池2本を入れる**

図の向きで入れてください。

3 **電池カバーを閉める**



おしらせ

- **電池はテスト電池のため、寿命が短くなっている場合があります。**
- **電池切れの場合は、市販の新しい単4形アルカリ乾電池2本と交換してください。**

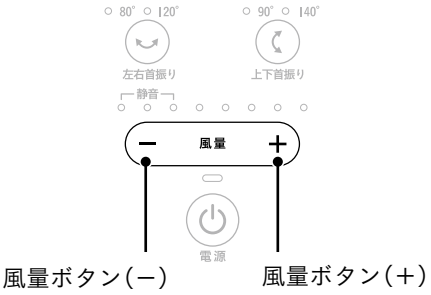
▶ リモコンの登録(ペアリング)

本機のリモコンは、本体とリモコンの送受信を無線方式で行うため、リモコンの登録(ペアリング)が必要です。ご購入時はペアリング済みのため、そのまま使用できますが、リモコンが操作できない場合は、次の手順で本体とリモコンの登録(ペアリング)を行ってください。

1 **電源プラグをコンセントに差し込む**

2 **本体の風量《＋》ボタン、《－》ボタンを同時に長押し(約3秒)する**

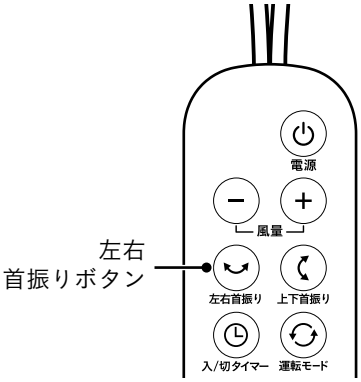
本体とリモコンの登録モードになり、本体の風量ランプが点灯します。



3 **リモコンの ⤻ ボタンを長押し(約3秒)する**

登録が完了すると「ピー」とブザーが鳴ります。

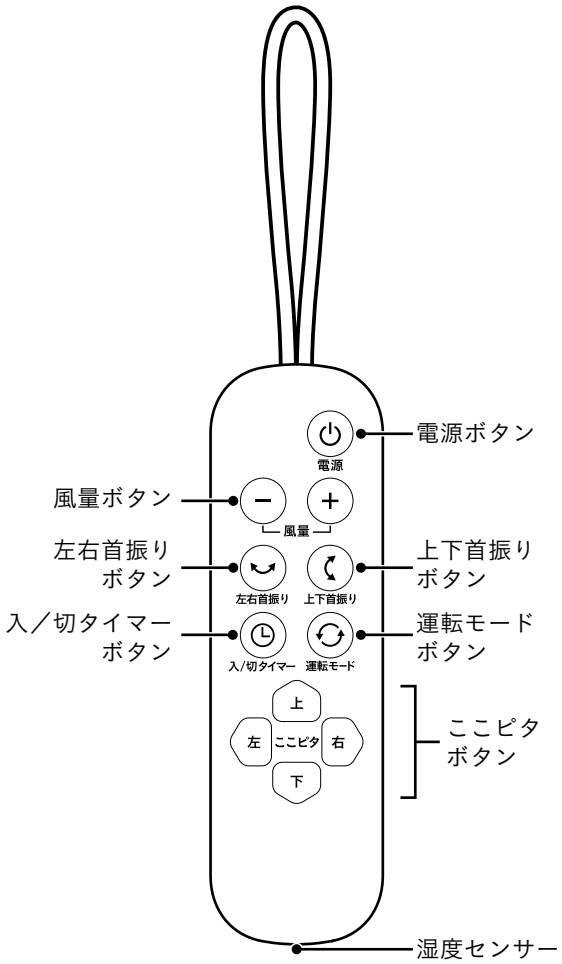
登録できない場合は「ピピピッ」とブザーが鳴ります。再度手順②からやり直してください。



▶ リモコンの使いかた

リモコンで、本体の操作ボタンと同じ操作と、風向きの調節(ここピタ)ができます。
➡「風向きを調節する(ここピタ)」P 10

本体とリモコンの送受信を無線方式で行うため、リモコンを本体に向けずに操作できます。
リモコンを操作できる範囲は見通し距離約5mです。



ご注意

- **電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。**
  - ・電子レンジ
  - ・無線LAN機器
  - ・Bluetooth対応機器
  - ・その他2.4GHz帯の電波を使用する機器(デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)

4. 使いかた

ご注意

- **ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。**
  重大なケガの原因になります。特にお子様には注意してください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ⏻ボタンを押して、電源を入れる

運転を開始します。
再度 ⏻ ボタンを押すと、運転が停止します。

3 《＋》／《ー》ボタンを押して、風量を調節する

- 《＋》／《ー》ボタンを押すたびに、風量が変わります。
  風量は「レベル1（最弱）」から「レベル8（最強）」まで8段階に設定できます。
- 風量のレベルに応じて、風量ランプが点灯します。

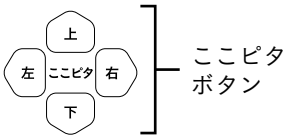
▶ 自動電源オフ機能（15時間）

運転中に操作しない状態で15時間経過すると、自動的に運転を停止し、⏻ ランプが点滅します。
⏻ ボタンを押すと運転を再開します。この機能は解除できません。

▶ 風向きを調節する（ここピタ）

風向きを上下・左右に調節できます。

① 風向きを向けたい方向に、リモコンのここピタボタンを長押しする



正面から左右60°、上140°の範囲で設定できます。
首振り運転中にここピタボタンを長押しすると、首振りを停止して風向きを調節します。

② 止めたい位置でボタンを離す

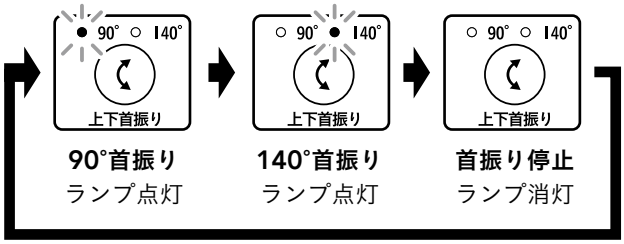
ご注意

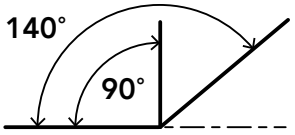
- **設定可能な角度まで動かすとブザーが鳴ります。それ以上は押されている方向に進みません。**

首振り運転する

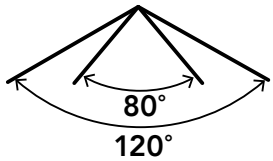
上下・左右の首振り運転を設定できます。上下・左右の首振りを組み合わせて使用すると、立体的な送風を行うことができます。

- ボタンを押すと、上下の首振り運転を開始します。ボタンを押すごとに角度が90°、140°に切り替わり、もう一度押すと、押したときの角度で止まります。





- ボタンを押すと、左右の首振り運転を開始します。ボタンを押すごとに角度が80°、120°に切り替わり、もう一度押すと、押したときの角度で止まります。



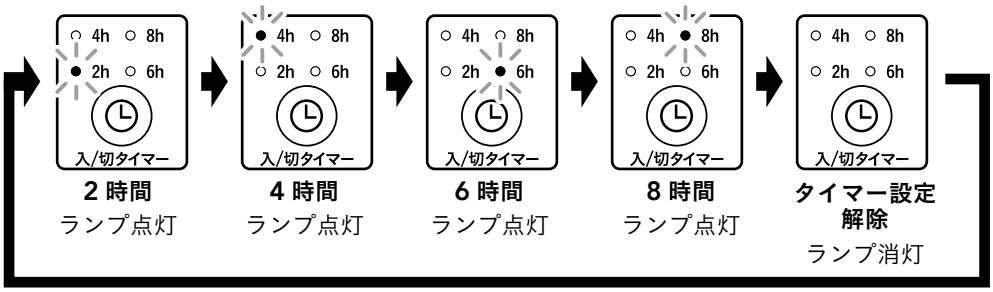
ご注意

- **手でガードを持って停止させたり角度の調節をしないでください。風向きを調節するには、リモコンのここピタボタンを長押ししてください。**
  ケガ、故障の原因になります。

タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転を開始する入タイマー、自動的に運転を停止する切タイマーを設定できます。

- 入タイマーを設定するには、運転停止中に ◷ ボタンを押します。
- 切タイマーを設定するには、運転中に ◷ ボタンを押します。
- ◷ ボタンを押すごとに、設定時間が2時間、4時間、6時間、8時間の順に切り替わります。
  設定されている時間によって、◷ ランプが点灯します。
- タイマー設定を解除する場合は、すべてのタイマーランプが消灯するまで、◷ ボタンを繰り返し押してください。
- タイマー設定は、⏻ ボタンを押すと解除されます。入タイマー設定時は、タイマーを解除し、運転を開始します。



ご注意

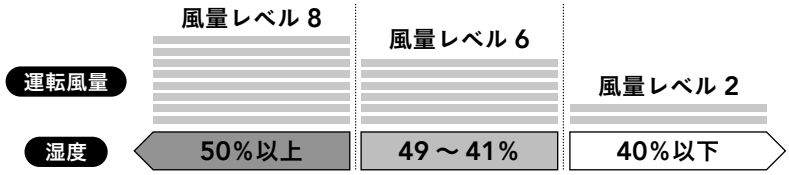
- **就寝中などに、扇風機の風を長時間体に当てないでください。**
  健康を害するおそれがあります。
- **タイマーの残り時間によって、◷ ランプの点灯は切り替わりません。**

運転モードを選ぶ

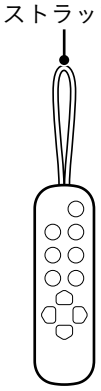
本製品は通常の運転モードの他に「衣類乾燥モード」、「おやすみモード」、「リズムモード」があります。

▶ 衣類乾燥モード

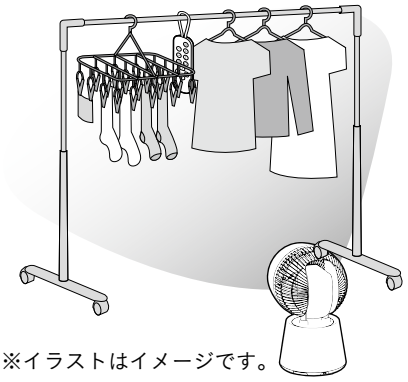
運転開始後、約1時間は最大風量（風量レベル8より強い風量）で運転し、その後、リモコンに搭載された湿度センサーで検知した湿度に応じた風量で運転し、衣類を乾燥させます。衣類乾燥モード中は上下100°（40°～140°、ランプは140°が点滅）、左右120°で首振り運転します。



- リモコンには湿度を検知する湿度センサーが付いています。必要に応じてストラップを衣類の物干しやハンガーに引っ掛けてお使いください。
- 衣類に本機の風があたるように干してください。



【使用例】



※イラストはイメージです。

ご注意

- **湿度は場所により差があるため、部屋内の他の湿度計と異なる湿度を検知する場合があります。**
- **本機の設置場所（冷暖房器具、除湿機、加湿器の近く）や周囲の環境によっては、湿度を正確に検知できないことがあります。**
- **この機能で湿度を調整することはできません。**
- **本機に衣類がかからないよう充分注意してください。故障の原因になります。**
- **リモコンのストラップを物干しなどにかけて使用する際、リモコンを引っ張ったり、ストラップに強い力をかけたりしないでください。破損の原因になります。**

▶ リモコンから湿度が正しく送信できているか確認するには

リモコンの (ボタンを長押し（約3秒）します。本体側で受信できると「ピー」とブザーが鳴ります。

▶ 本体側で受信できないときは

本体の衣類乾燥ランプが点滅し、一定時間ごとに「ピピッ」とブザーが鳴ります。次のことを確認してください。

- リモコンの電池が消耗していないか。
- 本体とリモコンの登録（ペアリング）を行ったか。

▶ おやすみモード

設定した風量レベルで運転を開始し、30分ごとに風量を1段階ずつ下げます。風量レベル1になると、そのままの風量で運転を続けます。

- おやすみモード中は、ランプの明るさが通常時よりやや暗くなります。またボタン操作時の操作音は鳴りません。

▶ リズムモード

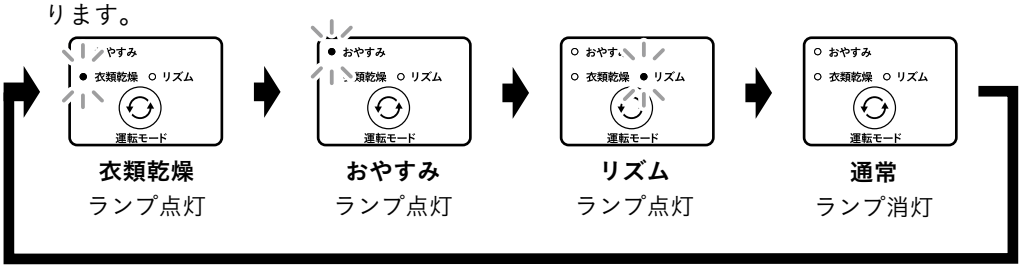
風量レベル1 ～ 4の風量で風の強弱をランダムにコントロールして、自然に近い心地よい風を再現します。

おしらせ

- **風量ランプは風量に連動せず、風量1が点灯します。**

1 運転中に ボタンを押す

押すごとに衣類乾燥モード、おやすみモード、リズムモード、通常モードの順に切り替わります。



衣類乾燥
ランプ点灯

おやすみ
ランプ点灯

リズム
ランプ点灯

通常
ランプ消灯

おしらせ

- **上下、左右の首振り角度を変更できます。➡「首振り運転する」P 10**
- **タイマー運転と組み合わせて使うこともできます。**
  ➡「タイマーを設定する」P 11

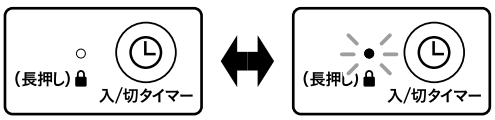
チャイルドロックを設定する

お子様が誤ってボタンを押してしまっても動作させないように、本体操作パネルのボタンをロックします。

▶ チャイルドロックを設定／解除する

本体の ボタンを長押し（約3秒）します。
解除するときは、再度 ボタンを長押し（約3秒）します。

- チャイルドロックが設定されていても、 ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。



チャイルドロック設定解除
ランプ消灯

チャイルドロック設定
ランプ点灯

メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の運転モード、風量、首振り設定が記憶されます。「ここピタ」で調節した風向きは記憶されません。

ボタンで電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。
電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。
お買い上げ後初めて使用する場合やメモリーがリセットされた後は、電源を入れると風量4で運転を開始します。

ご注意

- **運転モード「衣類乾燥モード」で運転中、 ボタンで電源を切り途中で終了した場合、再び電源を入れると、途中からではなく最初から運転を開始します。**

使い終わったら

ボタンを押して、電源を切る

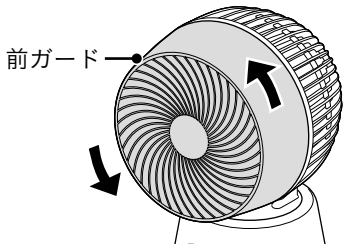
首振り運転や風向きの調節をしていた場合、ガードの向きが正面に戻ります。
長期間使用しない場合やお手入れの際は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

5. お手入れ方法

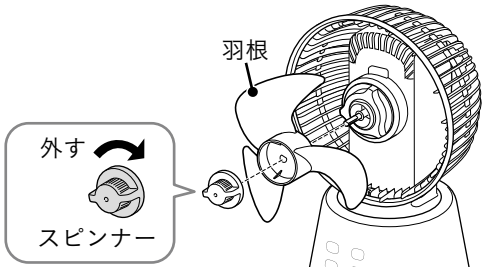
ご注意

- **お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、各パーツを取り外してから行ってください。**
- **運転停止後はモーター軸が熱くなっていますので、お手入れは30分程度待ってから行ってください。**
- **本体を丸洗いしたり、水にひたしたり、水をかけたりしないでください。**
  感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- **シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。**
  表面にキズが付く原因になります。

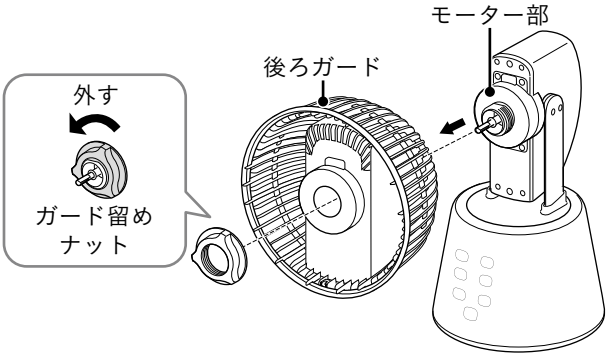
① 前ガードを反時計回りに止まるまで回し、手前に取り外す



② 羽根を軽く押さえながらスピンナーを時計回りに回して外し、羽根の中央を持って手前に取り外す



③ ガード留めナットを反時計回りに回して外し、後ろガードをモーター部から取り外す

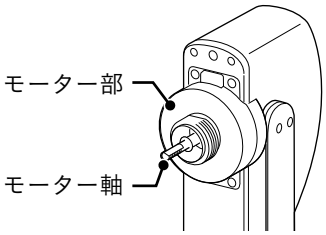


④ ガード、羽根をお手入れする

柔らかいふきんを水またはぬるま湯にひたして固く絞り、汚れをふき取ってください。
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんをひたして固く絞り、汚れをふき取ってください。

⑤ モーター部をお手入れする

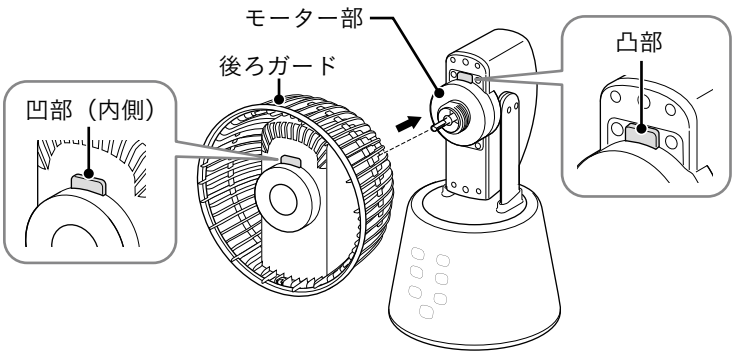
モーター軸の汚れは、柔らかいふきんでふき取り、サビ防止のためにミシン油を薄く塗ってください。



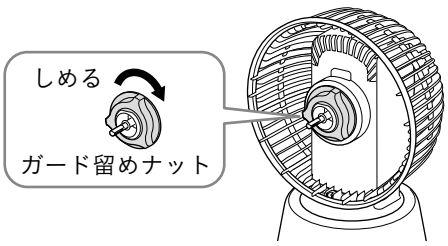
ご注意

モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

⑥ 後ろガードの凹部をモーター部の凸部に合わせて差し込む



⑦ モーター軸にガード留めナットを差し込み、時計回りに回してしっかりと固定する

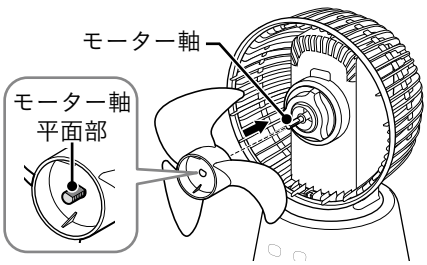


ご注意

ガード留めナットは、確実にしっかりと固定してください。

ガードが外れて、機器の損傷・ケガの原因になります。

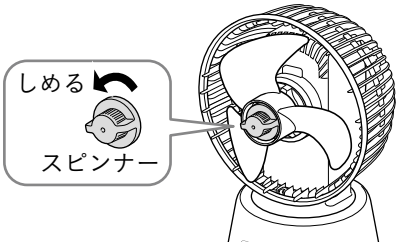
⑧ モーター軸の平面部と、羽根の穴の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込む



ご注意

羽根は必ず表側を前にして、正しい向きに取り付けてください。

⑨ モーター軸にスピンナーを差し込み、反時計回りに回してしっかりと固定する



ご注意

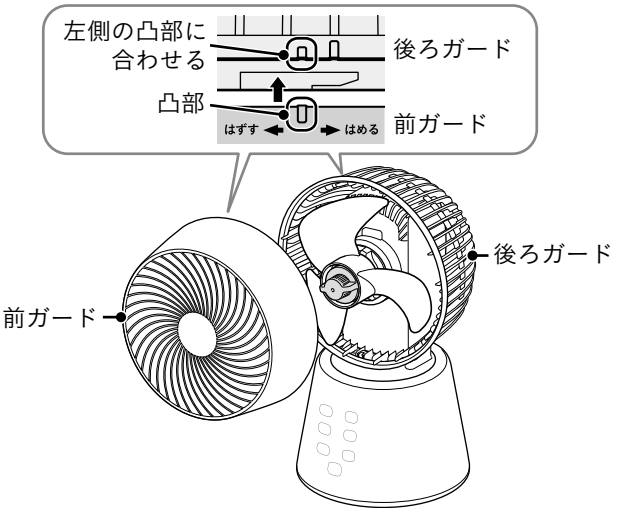
スピンナーは確実にしっかりと固定してください。

羽根が外れて、ケガの原因になります。

次のページにつづく➡

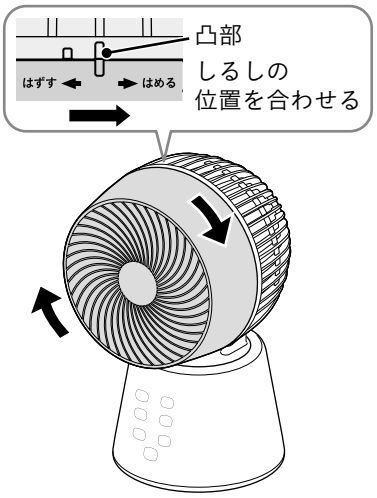
⑩ 前ガードの凸部(▯)と後ろガードの凸部(▯)の位置を合わせる

前ガードの上下を押さえて、前ガードと後ろガードの間に隙間ができないようにはめ込んでください。



⑪ 前ガードを時計回りに回し、前ガードの凸部(▯)と後ろガードの凸部(▯)を合わせて固定する

前ガードと後ろガードの間に隙間がないことを確認してください。隙間がある場合は、前ガードを取り付けなおしてください。



ご注意

前ガードは、確実にはめ込んでください。
ガードが外れて、ケガの原因になります。

6. 保管方法

お手入れをした後、緩衝材を取り付けて箱に収納し、湿気の少ないところで保管してください。
保管には、本製品が入っていた箱、緩衝材やポリ袋などの梱包資材をお使いください。梱包資材は捨てずに保管しておいてください。

ご注意

保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。
電池が液もれをすることがあります。

7. 故障かなと思ったら

―― 修理を依頼する前にご確認ください ――

こんなとき	ここを確認してください
電源が入らない	• 電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 • チャイルドロックが設定されていませんか。チャイルドロックを解除してください。➡「チャイルドロックを設定／解除する」P 13
羽根が回らない	• 電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 • スピンナーがゆるんでいませんか。羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。
羽根は回るが異常な音がする	• スピンナーがゆるんでいませんか。羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。 • ガードがしっかりと固定されていますか。前ガードを後ろガードに確実にはめ込んでください。
リモコンで操作できない	• 電池は消耗していませんか。新しい電池に交換してください。➡「リモコンに電池を入れる」P 7 • 電池の入れかた(＋と－の向き)が間違っていませんか。電池を正しい向きで入れ直してください。➡「リモコンに電池を入れる」P 7 • チャイルドロックが設定されていませんか。チャイルドロックを解除してください。➡「チャイルドロックを設定／解除する」P 13 • 電子レンジやコードレス電話機などが近くにありませんか。電波の干渉により、操作が効きにくくなることがあります。電波を使う機器からは本体とリモコンをできるだけ離してください。 • 本体とリモコンの登録(ペアリング)を行ってください。➡「リモコンの登録(ペアリング)」P 7
本体の操作パネルのボタンを押しても操作できない	• チャイルドロックが設定されていませんか。➡「チャイルドロックを設定／解除する」P 13
運転が自動的に止まる	• 切タイマーを設定していませんか。切タイマーを解除してください。➡「タイマーを設定する」P 11 • 操作せずに、15時間が経過していませんか。操作を行わないまま、15時間経過すると、自動的に電源が切れる仕様になっています。
風量が変化するときの回転音が気になる	• 風量が一時的に強まるとき“ウィーン”、“ウォーン”と音がすることがありますが、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる	• 首振り運転時に、“カタカタ”、“コトコト”と音が一時的に強まることがありますが、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	• 電源プラグをコンセントに差し込み、最初に首振り運転を開始したとき、首振りが一時的に止まることがあります。首振り範囲を調整しているためで、異常ではありません。
首振り角度がずれている	• 首振り運転中に手でガードを持って停止させると、首振りの角度がずれることがあります。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、差し直してください。
衣類乾燥ランプが点滅する	• リモコンの湿度センサーが湿度を検知できない場合、衣類乾燥ランプが点滅し、一定時間ごとにブザーが鳴ります。リモコンの電池が消耗していないか確認してください。
衣類が乾いても風量が変わらない	• 湿度が高い環境では、衣類が乾いても湿度リモコンが検知する湿度が高くなるため、風量が変わらない場合があります。

8. 仕様

品名(型番)	湿度センサー搭載すばやく乾かす大風量3Dサーキュレーター(CZ-S3DS15)
電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	24 W
質量(約)	1.95 kg
外形寸法(約)	幅 19.8 cm × 奥行 21 cm × 高さ 34 cm
電源コードの長さ(約)	1.75 m
風量	8 段階
付属品	リモコン(テスト電池付き)
原産国	中国

- 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

重 要 **この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。**

9. 設計上の標準使用期間について

●本商品の設計上の標準使用期間は 5 年です。

【ご注意】

※設計上の標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定されている期間です。
尚、無償保証期間(お買い上げの日から1年間)とは異なります。保証内容などについて、詳しくは裏表紙の保証書をお読みください。

※使用頻度、使用環境、設置場所が下記標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

ご注意	**設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。**

●扇風機の標準使用条件 **※日本産業規格 JIS-C9921-1 より**

項 目		**条 件**
1. 使用環境	**温度／湿度**	30 ℃／ 65 %
2. 使用条件	**電源電圧／周波数**	AC 100 V ／ 50 Hz/60 Hz
	設置場所	**本書に基づく設置**
3. 負荷条件		**本商品の最大定格での運転**
4. 使用頻度	**運転時間(1日)**	**8時間／日**
	運転回数	**5回／日**
	運転日数	**110日／年**
	スイッチ操作回数	**550回／年**
	首振り運転の場合	100 %

10. 部品・消耗品

部品・消耗品の購入は、お買い上げいただいた販売店にてご注文を承ります。

部品名	部品コード
リモコン	CZ-SHR-WH/BK
羽根	CZ-3DS15羽根　WH/BK

11. 保証とアフターサービスについて

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名をご記入いただき、販売証明書を貼付してください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後8年です。その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

長年ご使用の製品の点検を!

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
  ご使用前に必ずご確認いただき、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
  - **モーターがうなるような異常な音がする**
  - **こげくさいニオイがする**
  - **モーターが異常に熱くなっている**
  - **スイッチを入れても羽根が動かない**
  - **羽根が異常な振動音を出しながら回っている**
  - **電源コードを触れたり折り曲げたりしたら、動いたり動かなかったりする**
- 定期的に「安全上のご注意」や使いかた、ご注意を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
  (a) 修理やその確認、業務を委託する場合　　(b) 法令の定める規定に基づく場合

12. 保証書

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

持込修理

品　　名：**湿度センサー搭載すばやく乾かす大風量 3Dサーキュレーター**

型　　番：CZ-S3DS15-WH : 4550596 164359
JAN コード　CZ-S3DS15-BK : 4550596 164366

保証期間：お買い上げ日より本体 1 年間

お 客 様：
ふりがな
お名前

ご住所

お電話

お買い上げ日：　　年　　月　　日

製 造 番 号：

販　売　店：

販売証明書　貼付欄

お願い：お買い上げ日を証明する販売証明書、レシート、送り状などを必ず貼付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでご依頼ください。
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   (1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   (3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
   (4) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
   (5) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
   (6) 本書のご提示がない場合。
   (7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明する販売証明書、レシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
   (8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
   (9) 腐食による故障、及び損傷。
   (10) 消耗部品の交換。
   (11) お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
2. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
3. 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090024

お客様サポート

二次元コードからもアクセスできます

故障・修理のお問い合わせ、修理代金の目安、使いかた・お手入れなどのよくあるご質問はこちら

シロカ　サポート　検索

シロカサポートセンター　ナビダイヤル 0570-001-469　受付時間：10:00 ～ 17:00（土日祝、弊社指定休業日を除く）
非通知設定の方は「186」をつけて発信番号通知のご協力をお願いします。サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。

©2025 Siroca Inc.　Printed in China

19349012